

令和4年度実績・令和5年度実施計画

資料 1

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
こども支援課	ハローベビークラス	母、子およびその家族のお口の健康について講話を行う	妊娠16～27週の初妊婦	48回 753組 1,266人 内歯科講話 8回 143組 186人	妊婦や夫、同伴者に対し、家族ぐるみでの口腔ケアの重要性を伝えることができた。	44回実施予定 内歯科講話8回実施予定
	ひよこクラス	むし歯予防(哺乳瓶う蝕)、おくちのケアについて講話を行う	2～3か月児と母親(第1子のみ)	14回 179組	おくちのケアに関する資料を配布。講話・個別相談を実施した。	12回実施予定 内歯科講話1回実施予定
	らっこクラス	むし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う	2歳～3歳未満の発達が気になる児とその保護者	1コース5日間(年6コース) 内2日目 母と子のお口の健康 24組	教室内でむし歯の予防の重要性を伝え、かかりつけ歯科医を持つことの重要性について周知した。	1コース4日間で実施予定 内歯科講話6回実施予定
	プリミークラブ	親子ふれあい遊び、近況報告などの保護者交流会、子育て相談(保健師・歯科衛生士・管理栄養士)等	3歳未満の養育医療申請者	8回 48組 内歯科講話 1回6組	教室内で年に1回歯科講話「おくちのケアについて」実施。また歯科講話以外の日程でも従事し、歯科相談に応じた。	8回実施予定 11月歯科講話実施予定
	ステップアップもぐもぐ教室	おくちのケアやむし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う	満7か月の乳児を持つ第1子の保護者	12回 150組 オンライン 6回 33組	教室とオンライン講座による教室を実施し、講話と歯科相談を実施した。	教室実施12回 オンライン6回 実施予定
	すこやか健康教室	地区公民館等で歯科教室を行う	育児サークル、自主グループなど20人程度の親子	27回 877人 内歯科講話 5回 70人	講話を実施し、個別に歯科相談に応じた。	依頼に応じて実施予定
	おくちげんき教室	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の園児への正しい歯科知識の普及と歯みがきの習慣づけ、保護者や保育士に対して歯科衛生の意識と家庭での管理を高めさせることを目的に歯科指導を行う	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の入園児、保護者、職員	50回 3,229人	歯ブラシを使用しての歯みがき指導は中止。講話、顎模型や指を使った歯みがき指導を実施。配布パンフレットの見直しを行い、家庭でも実施できるよう修正変更した。	5月中旬～2月下旬にかけて52回実施予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
こども支援課	窓口健康相談 (母子健康手帳交付時)	妊娠届・母子健康手帳交付時に、保健師より妊婦歯科健診受診勧奨と保健指導を実施	全妊婦	月～金(祝日は除く) 2,116人 内妊娠届出 2,015人	全妊婦に妊婦歯科健康診査の受診勧奨を行った。 窓口にてかかりつけ歯科医院の有無について調査。	かかりつけ歯科医院の有無について、質問項目を再度検討し変更し実施 調査結果の集計・分析し、妊娠期からの歯科保健対策を検討
	にこにこ健康相談	健康や育児上の心配なことに対して、個別の歯科相談を行う。	妊産婦、乳幼児とその保護者	24回 1,013人 内歯科相談 66人	希望に応じ歯科相談を実施。乳幼児と家族向けのパンフレットを配布した。	月に2回、事前予約制で実施
	妊婦歯科健康診査	母子健康手帳交付時に、受診券を交付し、委託歯科医療機関において歯科健診・保健指導を実施(無料)	妊娠期間中に1回 (妊娠16週～27週を推奨)	972人	歯科医師会の意見を伺いながら、妊婦歯科健康診査受診勧奨ポスターの作成を行った	受診勧奨用ポスターを配布 教室や窓口での受診勧奨方法の検討
	1歳6か月児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満1歳6か月児	36回 2,124人	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じた。	希望による歯科相談を実施
	2歳児歯科健康診査	疾病の早期発見、発達の確認、むし歯予防、歯科保健の意識の向上を図ることを目的として、歯科医師の診察及び歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満2歳児	24回 1,186人	事前予約制で集団健診を実施。1歳6か月児健康診査で2歳児歯科健康診査の受診勧奨ミニチラシの配布。	受診者全員に歯科指導を実施
	3歳児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満3歳児	36回 2,331人	集団健診として実施。希望により歯科相談に応じた。	希望による歯科相談を実施

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
教育委員会総務課	市立学校の学校保健管理業務 (歯科関係)	①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診断の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施 【従事者】学校歯科医93人、各学校園教職員等	市立幼・小・中・高の幼児・児童・生徒	【受検率】 幼稚園 96.6% 小学生 99.0% 中学生 96.3% 高校生 96.3% *R4.5.1時点の在籍数に基づく受検率	定期健康診断として歯科健診を実施。各校(園)の実状に合わせて保健指導を実施。むし歯・歯周疾患がある幼児・児童・生徒には受診勧奨を行った。	市立幼・小・中・高全校にて ①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診断の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施を行う *4月～6月に実施予定
	市立学校の就学時健康診断業務	新入学児童の健康診断のうち、歯科健康診断の実施	次年度小学校入学予定児	受診者数 2,580人 *R4.9.1時点の通知発送数	歯科健診を実施。むし歯等がある児童には受診勧奨を行った。	10月～11月に実施予定 受診予定者数 2,600人程度
	歯科刷掃指導業務	「小学校における歯と口の健康教室」を実施(歯科医師、歯科衛生士) *顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止対策を講じながら実施	市立小学校	15校(168学級) *新型コロナウイルス感染症の影響により、3校はリモートで実施した	歯科医師、歯科衛生士による講話・はみがき指導を実施。講話テーマを「歯の役割・むし歯の原因」「歯周病とその原因」「唾液の働き・噛むことの意義」とし、対象学年ごとに分けて行うことで理解を深めた。	小学校15校(希望校)にて実施予定。
		「中学校における歯と口の健康教室」として、「歯肉炎の予防をするために」をテーマに実施(歯科医師、歯科衛生士) *顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止対策を講じながら実施	市立中学校	7校(34学級) *新型コロナウイルス感染症の影響により、2校はリモートで実施した	口腔の二大疾患であるう蝕と歯周病のうち歯肉炎に焦点をあて、歯科医師、歯科衛生士による講話・歯肉観察・はみがき指導を実施することで知識理解を深め、望ましい生活習慣の実践を図った。	中学校7校(希望校)にて実施予定。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
教育委員会 総務課	歯と口の健康週間 行事の共催	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催。前橋市歯科医師会が行う歯科保健作品展において、市内の公立小中学校へ周知し応募作品の中から最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈（教育長賞・学校保健会長賞）を行う。 また、前橋市学校保健会より入賞者記念品及び参加者記念品を贈呈する。	一般市民、前橋市内の小・中学生	・作品応募数：679点 小学生 628点 中学生 51点 ・来場者数：1,688人	・第61回歯科保健作品展 表彰式：6月2日 展示期間：6月4日～5日 ・歯と口の健康フェア2022 6月5日（日）10：00～15：00 スタンプラリー、ポスター掲示等	・第62回歯科保健作品展 表彰式：6月8日 展示期間：6月10日～11日 ・歯と口の健康フェア2023 6月11日（日）10：00～15：00
	歯科疾患等の実態 調査	生活習慣アンケート調査を実施し、歯科保健統計と合わせて分析を行う。	市立小中学校	・生活習慣アンケート調査の実施 ・歯科保健統計の分析（コロナ前（平成29年度～31年度）・後（令和3,4年度）についても比較検討）	小学校6年生と中学校2年生に対して実施した生活習慣アンケートと歯科保健統計との関連性について検討した。また、歯科保健統計のそれぞれの項目で、各学年ごとの増減を比較検討した。さらに、新型コロナ流行前後の歯科保健統計結果について、比較・検討を行った。	歯と口の健康に関する基本的な生活習慣に関するアンケート調査を協力校に実施予定。学校歯科健診結果とアンケート結果を分析し、歯科保健対策向上に向けた指導・啓発を行う予定。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
健康増進課	成人歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査を実施	20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳市民	受診者：1,595人 (受診率：3.6%)	9月に市内大学、専門学校(33校)へ受診勧奨ポスターを送付。 ・11月に25歳未満受診者3,190名へハガキで再受診勧奨を行った。 ・第一生命と協力し、働く世代の歯科保健行動を把握するためアンケート調査を実施した。	受診シール発送後(6月中旬)から令和6年2月末日まで実施。 ・9月に若い世代へハガキでの再受診勧奨の行う予定。外国人学校へ訪問し、歯科受診の周知・啓発を行う予定。
	健康増進歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査、嚥下機能診査を実施	前年度75歳に達した前橋市生活保護受給者及び中国残留邦人等に対する支援給付対象者	受診者：4人 (受診率：3.7%)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 8/1(月)～12/24(土)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 8/1(火)～12/24(日)
	①いきいき健康教室 ②いきいき健康相談 ③血糖値が気になる人の教室	刷掃指導、セルフケア、歯周病予防の講話	①②一般市民、児童・生徒等 ③一般市民	①12回：280人 ②0回：0人 ③3回：44人	市内小中学校、聾学校、盲学校、公民館、サロン、健康教室で、「マスク生活で気になるオーラルケア」「Face & Mouthトレ(実践編)」等の講話を実施。	オーラルケアの講話や口腔機能の体操、歯科相談等の実施。
	市民健康講座	歯科医師による健康講座	一般市民	日程：11/24(木) 講師：大國 仁先生 テーマ：「輝く歯並び、素敵な笑顔」 参加者：15人	Instagramや広報、チラシ配布の協力を求め、周知方法を工夫した。	日程：11/24(木) 講師：豊田庸光先生 テーマ：「未定」 参加者：40人予定
	健康アップ体験会	歯科衛生士によるフロス体験、歯科相談コーナーを設置	けやきウォーク来場者	感染症対策のため中止	なし	実施予定なし
	健康フェスタ	歯と口腔の健康づくりコーナー設置 協力：前橋市歯科医師会・群馬県歯科衛生士会・群馬県歯科技工士会 アンケート調査実施	一般市民	感染症対策のため中止	なし	実施予定なし
	歯と口腔の健康づくり普及月間	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	市内企業職員(ウエルネス企業)	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	働き盛り世代への対策のため、企業向けに情報を提供した。	6月、10月にウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
健康増進課	若い世代に対する健康情報提供事業	若い世代（学生）に対しての歯科情報提供を強化する。	市内の大学および専門学校・専修学校	若い世代向けの啓発として、市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信（6月、12月）の配信	前橋市健康増進課より学校あてにメールを送信し、学校よりメール、SNS等を活用し学生に送信。	若い世代向けの啓発として、市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信（12月）の配信
	歯と口の健康週間行事(群馬県と共催)	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。フェア会場内でパネル掲示、チラシ配布するとともに、歯と口の健康週間事業を群馬県と共催した。	一般市民・県民、小中学校	健康週間：6/4（土）～6/5（日）第61回歯科保健作品展 作品応募数：679点 表彰式：6月2日（木） 「歯と口腔の健康フェア2022」6月5日（日）実施	「歯と口腔の健康フェア2023」を実施。歯と口の健康に関する、ポスター掲示や展示。また、市内小中学生による歯科保健作品展を開催した。	健康週間：6/4（日）～6/10（土） 第62回歯科保健作品展 作品応募数：671点 表彰式：6月8日（木） 「歯と口腔の健康フェア2023」6月11日（日）実施
	受診率向上対策	成人歯科健康診査の受診率向上	一般市民	①健診結果の分析 ②成人歯科健康診査25歳未満受診者へハガキでの再受診勧奨 ③啓発チラシの作成・配布 ④Instagram開設 ⑤歯科動画作成 ⑥第一生命と協力し歯科アンケート調査	令和4年度の新しい取組としてSNSでの周知や、歯科動画を作成し、市内の小中学校へタブレットによる配信を行った。また、いきいき健康教室の中でも、講話の中で歯科動画を配信し、保護者の方に視聴してもらった。	令和5年度から働く世代の企業向けに、お昼休みを利用したミニ講座を10分程度実施予定
	前橋CITYエフェム「まえばし健康タイム」	FMラジオで「歯と口腔の健康づくりについて」周知、歯科知識の普及を行う。	一般市民	毎年6月にメディアを通じて、成人歯科健診の受診勧奨と歯と口腔の健康を保つことの重要性におけるオーラルフレイル予防を周知・啓発した。	「歯と口腔の健康づくりについて」むし歯、歯周病、オーラルフレイル予防について、成人歯科健診の受診勧奨について周知・啓発した。	6月にメディアを通じて、成人歯科健診の受診勧奨と歯と口腔の健康を保つことの重要性、糖尿病、オーラルフレイル予防を周知・啓発した。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	男性のための筋トレ教室	運動機能向上のための筋力アップメニューを実施。 (1コース7回のうち1回、歯科講話実施)	65歳以上	2回 実27人 (内オンライン7名)	読んで理解しやすいよう修正し、オーラルフレイルとその予防のための口腔ケアの重要性をハイブリッド型で啓発できた。	令和5年度よりシニア元気アップ教室に移行 総合福祉会館
	脳力アップチャレンジ	運動習慣を身につけ、脳の健康を保つ秘訣を学ぶ教室。(1コース6回のうち1回、口腔ケアや噛む力をつけるコツ等の講話、改変版お口アップ体操の実施)	65歳以上	2回 実30人	認知症と口腔ケアの関連について講話を実施した。オーラルフレイルの周知とコロナ禍での口腔ケアの重要性を普及啓発できた。	令和5年度よりシニア元気アップ教室に移行 総合福祉会館
	アクティブライフ講座	健康長寿を目指して活動的な生活のきっかけ作りをする教室。(全5回のうち1回、口腔ケアやオーラルフレイルについての講話を実施)	おおむね60歳以上 75歳未満	2回 実37人 (内オンライン19人)	基本、60才～74才までの方を対象にオーラルフレイルと予防のための口腔ケアの重要性が周知できた。周知について国民健康保険課と連携。ウエルネス通信に掲載した。	令和5年度よりシニア元気アップ教室に移行 総合福祉会館
	介護食講習会	介護食の作り方や工夫について実演等も交えて学ぶ教室。	在宅で高齢者家族を介護をされている方	1回 実7人	誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアのポイントを伝えた。	10/26 総合福祉会館 実施予定
	介護予防把握事業 (訪問健康相談)	ひとり暮らし高齢者調査の回答結果から、健康に関する不安がある方を対象に保健師と個別訪問を実施	70歳以上	3回 3人	ひとり暮らしで健康に不安ある方に健康状態を伺い、配食サービスや包括などの相談先を提案できた。	令和5年度よりひとり暮らし調査廃止

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	高齢者歯科保健健康教育	歯科衛生士が、地域の高齢者の要請に応じて出前型の健康教育を実施する。	65歳以上	74回 1322人	オーラルフレイルの周知と予防を基本に口腔ケアの重要性を伝達した。サロン等の再開、しきしま、ひろせ老センでの、1日2回の講話、歯科衛生士出勤時にはオーラルフレイルの周知した。老セン看護師とともに行う健康教育も加わり、回数・延べ人数共に大幅に増加した。※R3年度（31回延べ532人）	老セン：2か月に1回～2回 地域サロン等：地域の高齢者の要請に応じて実施
	高齢者歯科保健健康教育	社会福祉協議会主催のふれあいサロン担い手研修で、改変版お口アップ体操についての講話を実施。	ふれあいサロン担い手	1回 実24人 (本会場：しきしま老セン サテライト会場：ひろせ老セン、おおとも老セン)	オーラルフレイルの周知、改変版お口アップ体操のポイントを説明し、実施した。	令和5年度は実施予定なし
	高齢者歯科保健健康相談	歯科衛生士が、老人福祉センター（6か所）等で口腔ケアについての相談を実施する。	65歳以上	12回 15人	電話相談や隔月で老人福祉センター等へ出向き、個別相談を実施した。	電話や老セン等の依頼で個別対応
	介護予防サポーター養成講座	介護予防の知識を普及啓発する介護予防サポーターの養成講座の中で歯科保健の講話を実施する。	【初級】 おおむね60歳以上の市民 【中級】 初級修了者	初級1回 実73人 中級2回実59人（サテライト41人）	オーラルフレイルの周知とその予防のための口腔ケアや改変版お口アップ体操のポイントを普及啓発できた。中級はオンライン配信も実施した。	初級7/14 中級8/21、8/22 総合福祉会館（サテライト会場）下川淵公民館、永明公民館 芳賀公民館、かすかわ老人福祉センター
	ピンシャン！元気体操講習会	介護予防サポーター登録者、サロン、ピンシャン体操クラブの担い手に向けた体操講習会。体操のポイントを説明し実践で指導。	介護予防サポーター登録者 サロン、ピンシャン体操クラブの担い手 通所A参加者	1回 実35人（サテライト12人、オンライン1人）	改変版お口アップ体操を説明し、実施した。ポイントと重要性を伝達できた。	7/5 総合福祉会館（サテライト会場）しきしま、ひろせ、おおとも、かすかわ、ふじみ老人福祉センター、みやぎふれあいの郷

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	健康フェスタ・各老人福祉センター健康まつり	健康フェスタ・各老人福祉センターの健康まつりにてオーラルフレイルの普及啓発活動を行う。	市民	歯と口の健康フェア2022において、オーラルフレイルのパンフレット配布		歯と口の健康フェア2023でオーラルフレイルのパンフレット配布予定
	通所型サービスC (短期集中予防サービス) 歩行・動作軽やかスクール	歩行や立ち上がりなどの日常生活の動作を安全に楽に行えるように、個人の課題に合わせた運動方法を指導する。(3か月12回のうち1回歯科保健の講話と実技)	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	4回 実21人	運動との関連について講話・改変版お口アップ体操の実技を実施した。オーラルフレイルとその予防の重要性を普及啓発ができた。	3か月12回のうち1回歯科講話
	訪問型サービスC (短期集中予防サービス) 我が家でピンシャーン!	運動・栄養・口腔・認知症予防・閉じこもり予防等に対応したプログラムを実施する。歯科衛生士等専門職が対象者の自宅に訪問する。	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	1回 実1人	口腔清掃指導、改変版お口アップ体操を説明し実施した。顎模型を用いて清掃用具、補助用具等の使用方法を伝達した。歯科受診につなげた。	感染予防対策で健康教室や講座が中止の場合、希望者に訪問指導を実施予定 口腔相談希望者に訪問指導を実施予定
	通所型サービスA 従事者講習会	通所型サービスAに従事する職員向けに、運動、栄養、口腔の専門プログラムの講習を行う。(通所型サービスAを行うには、講習を受けた職員が、少なくとも一人は必要)	通所型サービスAに従事する職員	2回 実7人	オーラルフレイル予防のための講話、改変版お口アップ体操を実施した。	年間2回 7月、2月実施予定
	一体的実施 ポピュレーション アプローチフレイル 予防教室	5か所の日常生活圏域においてサロンや自主グループ参加者を対象にフレイルへの啓発、個別相談、指導、検診、医療の受診勧奨及び各種サービスの利用勧奨等を行う。	住民主体の集いの場に集まる(目的は体操のみとしない)75歳以上の高齢者	4圏域 5回 延91人	オーラルフレイルの周知と予防の講話をした。口腔ケアの重要性と改変版お口アップ体操のポイントを伝達した。フレイルチェックにおいて、オーラルフレイルのリスクのある方に、個別歯科指導を実施した。	全5圏域 ①文京・南部②上川淵・下川淵③大胡 ④桂萱⑤若宮・城東・中川 令和5年度よりオーラルディアドコキネシスの測定予定(健口くん使用)

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
長寿包括ケア課	フレイル予防対策	①広報まえばしコラム「シニア元気アップ通信」に掲載 ②広げよう！介護予防の輪（広報折込） ③給与明細裏面にオーラルフレイルの記事掲載	①②全戸配布 ③前橋市職員	①②全戸配布 ③前橋市職員	①認知症予防のための噛めるお口を維持する口腔ケアを普及啓発できた。 ②オーラルフレイルの周知と口腔ケアの重要性を普及啓発できた。 ③前橋市職員向けにオーラルフレイルの周知と口腔ケアの重要性を普及啓発できた。	広報まえばしコラム「シニア元気アップ通信」に掲載予定 広げよう！介護予防の輪（広報折込）掲載予定
	ピンシャン！元気体操教室	「立ち上がる」「手を伸ばす」「歩く」など、普段の生活の中での動作を安全に楽に行うことを目的とした前橋市オリジナルの介護予防体操を看護師・保健師等と行う。	65歳以上	会場 163回 延べ1834人 オンライン 9回 56人	オンラインを併用し、ピンシャン！元気体操と改変版お口アップ体操を実施した。それぞれの運動のポイントや効果を説明しながら行った。運動習慣の重要性を伝達できた。	月曜から金曜 総合福祉会館で実施 週に数日体操を担当(改変版からオリジナルのお口アップ体操に戻し実施) 6月から1回の参加者数を増員予定
こども施設課	公立保育所歯科検診業務	公立保育所（16ヶ所）の入所児童に対する歯科検診を行う。	公立保育所入所児童	16か所 946名	全ての公立保育所で歯科検診を実施。受診率は99.5%	感染症対策をとりながら、全ての公立保育所で5月～6月にかけて実施する。
教育支援課	歯科指導	歯科検診後、歯科衛生士より虫歯予防についての講話や紙芝居を行う。	年長児	まえばし1回 31名	小学校入学前の年長児を対象に歯みがきの大切さをわかりやすく伝えてもらった。	歯科検診後に年長各クラスごとに実施

担当	事業名	事業内容	対象者	令和4年度実績	取組および成果	令和5年度実施計画
社会福祉課	診療報酬明細書点検（生活保護運営事業・中国残留邦人支援運営事業）	歯科診療の要否審査業務を歯科医師会に委託し、診療報酬の適正化を図る。	生活保護受給者 中国残留邦人	医療要否意見書の検討業務委託料 384,220円	毎月1日の嘱託医審査により1,046件の意見書の審査を実施	現行維持
	生活保護費支給事業（医療扶助：歯科）	歯科治療等に要した医療費を扶助する。	生活保護受給者 中国残留邦人	歯科外来・入院の請求件数 6,145件	99,539,800円の歯科医療費を扶助	現行維持
障害福祉課	自立支援医療費（育成医療）	18歳未満の児童で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対する、医療費の自己負担分における公費負担制度。	音声機能、言語機能または咀嚼機能障害を持つ児童	19人	自立支援医療費（育成医療）の支給により、口蓋裂などの疾患の除去、軽減を図ることができた。	現行維持
保健総務課	医療施設・設備整備補助事業	前橋市歯科医師会が行う休日歯科診療機器の導入費に対し補助金を交付する。 また、国・県の補助金が採択された場合には、病院群輪番制病院への設備導入費補助を行う。	前橋市歯科医師会輪番制4病院 ・前橋赤十字病院 ・群馬中央病院 ・済生会前橋病院 ・群大病院	・休日歯科診療機器導入費補助金（炭酸ガスレーザー）	市民の保健医療を充実させるため、前橋市歯科医師会（休日歯科診療所）の休日歯科診療機器導入費補助金を交付した。 輪番制病院への設備導入費補助については、国・県補助金が採択されなかったため、事業の実施は見送った。	休日歯科診療所に対する機器導入補助については、実施予定なし。（令和5年度を以って、本事業は終了。） 病院群輪番制病院への設備導入費補助については、国・県補助金の採択状況により実施する。
	休日歯科診療所補助事業	前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所に対して運営補助を行う。	前橋市歯科医師会	診療日数 74日 患者総数 411人	休日における市民の歯科診療を確保するため、休日歯科診療所事業に対し補助金を交付した。	現状維持 （令和5年度を以って、本事業は終了。）
国民健康保険課	診療報酬	歯科に要した診療報酬の保険給付を支払う。	前橋市国民健康保険被保険者	137,406件	保険者として歯科に係る保険給付を行うことで、スムーズな歯科診療を裏支えし、歯と口腔の健康づくりにつなげるもの	現行維持